

# 令和元年度第2回理事会議事録

福岡県国民健康保険団体連合会

## 1 開催日時及び場所

令和元年6月17日（月） 午後1時30分～午後1時38分  
国保会館 役員室

## 2 出席役員名

理事長 永原 譲二（大任町長）  
常務理事 福山 利昭（学識経験者）  
理事 片峯 誠（飯塚市長）  
〃 二場 公人（田川市長）  
〃 三浦 正（篠栗町長）  
〃 渡邊 元喜（広川町長）

・書面表決者 11名

## 3 議題

議案第1号 福岡県国民健康保険団体連合会役員の推薦  
議案第2号 福岡県国民健康保険団体連合会臨時総会の招集  
議案第3号 福岡県国民健康保険団体連合会臨時総会の提出議案

## 4 議事の経過の要領及びその結果

理事総数19名中6名の出席。また、本日出席できない11名の理事からも書面により議事に加わっていただいております。規約第33条に定める定足数に達しており、令和元年度第2回理事会が成立していることを報告。

なお、議長については、規約第31条第1項の規定により永原理事長が議長を務めた。

（理事長挨拶）

○ 先般、改正健康保険法等が成立した。

改正法の主な内容としては、医療機関を受診した際に、マイナンバーカードを使って被保険者資格を確認できるオンライン資格確認の導入、国が保有する医療保険と介護保険のレセプトデータの連結解析や国保データベースを活用した高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施など、医療保険制度運営の情報化や効率化を進めることに主眼を置いた内容となっている。

また、審査支払機関の機能強化の一環として、国保連合会が行う業務に保健事業のデータ分析が追加された。

- 本会としては、法改正の趣旨に適切に対応することはもとより、引き続き、本会の基幹業務である審査業務の更なる充実強化の取り組みを進めるとともに保険者ニーズに的確に対応した共同事業を実施し、一層の保険者の負託に応え得る事業運営を実施していく。
- 本日の理事会では、「国保連合会新役員の推薦」及び「臨時総会の招集」など、計3件を提案している。
- 今回の理事会は、現理事の皆様方で構成する最後の理事会となるので、審議をお願いします。

(報告事項)

事務局から「平成30年度福岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計における弾力条項の適用」について、理事会へ報告があった。

(議決事項)

議案第1号「福岡県国民健康保険団体連合会役員の推薦」

議案第1号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第2号「福岡県国民健康保険団体連合会臨時総会招集」及び議案第3号「福岡県国民健康保険団体連合会臨時総会の提出議案」は、臨時総会関連の議案であるため、一括議題とした。

議案第2号及び議案第3号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。